

brilliant corners



鷺見和紀郎展

SUMI WAKIRO

26 August — 25 September, 2022

横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F

BankART KAIKO

2022年8月26日[金]～9月25日[日] 11:00～19:00

主催：BankART1929 共催：横浜市文化観光局 助成：芸術文化振興基金

brilliant corners

鷺見和紀郎は1950年岐阜県生まれ、千葉県在住の美術作家。1972年に現代美術の寺子屋Bゼミを修了。ブロンズやワックスなど多様な素材を使いながら、彫刻の始源のような幾何学的形態から有機的な形態まで、幅広い表現をおこなっている。また「垂直性」と「水平性」の問題に一貫して取り組むなど、「彫刻のスタンダード」な課題を継続的に誠実に追求してきている。

今回の展覧会では、これまで数十年間制作してきた彫刻群を、食卓を飾る料理のように空間全体に配し、様々な音を奏でる森のような空間を提供してくれるはずだ。他方、新作のワックスでできた巨大な造形物は、まるで料理を調理する特大のオープンのように、これから生まれてくる「創造物」の予感を与えるにちがいない。ガラスが液体でも個体でもなくアモルファスに存在しているように、鷺見の作品も彫刻(立体)が生まれる前の、柔らかい、優しい、とらわれのない形を、豊かに示してくれるだろう。(池田 修)



The Rain, 2001 Collection of Shiseido Art House (Shizuoka)
Photo: YAMAMOTO Tadasu



Veil-IV (Dedicated to Cecil Taylor), 1994
Photo: SUZUKI Risaku



Grid Work-5, 2022



今回の展示のためのワックス・インスタレーションプラン模型

鷺見和紀郎(すみ・わきろう) | 1950年岐阜県生まれ。1972年Bゼミ修了。三木富雄のアシスタントを経て、1976年渡米、ニューヨークに滞在。抽象表現主義絵画を彫刻に再解釈したような、ブロンズ鑄造の彫刻、ワックス・インスタレーション、滴る表面を備えて自立する《ヴェール》シリーズ、石膏の質感と台座の構造を合わせ持つ《フズリナ》シリーズ、人体を彷彿とさせる《ダンス》シリーズなど、触覚に訴えかける表情を備えた造形と多岐にわたる方法を用い、独自の空間表現を追求し続けている。個展に、1994「THE VAIL」ギャラリー・ところ(東京)、1995「Wax Works」秋山画廊(東京)、2007「今日の作家XI 光の回廊」神奈川県立近代美術館(神奈川)、2008「yukel」島田画廊(東京)、2016「LE CALME 一風—」ギャラリー・メスタージャ(東京)、2019「メテオール - 1. 考える月」ギャラリー21yo-j(東京)など、グループ展に、1992-93「現代美術への視点・形象のはざまに」東京国立近代美術館、国立国際美術館(大阪)、1995「視ることのアレゴリー 1995: 絵画・彫刻の現在」セゾン美術館(東京)、2001(～2005)、「椿会展」資生堂ギャラリー(東京)、2002「かたちの所以」佐倉市立美術館(千葉)、2017「彫刻を作る／語る／見る／聞く」東京国立近代美術館など多数。

[日時] 2022年8月26日[金]～9月25日[日] 11:00～19:00

[会場] BankART KAIKO

[料金] 観覧のみ：¥800

カタログセット券：¥2,000 ← ¥1,440もお得！

(観覧チケット¥800+カタログ¥2,640(10%税込)=¥3,440)

※中学生以下及び、障がい者手帳お持ちの方と付き添い1名は無料

[カタログ]

鷺見和紀郎 [brilliant corners]

A4変形 / 276頁

定価 ¥2,400 + 税

巻頭・扉写真：鈴木理策

インタビュー：蔵屋美香

寄稿：森啓輔、松浦寿夫

編集：小林晴夫



[トークイベント] 参加費：¥1,500 要予約

8月27日[土] 19:15～20:45

ギャラリートーク「鷺見和紀郎に聞く、彫刻の理由」

鷺見和紀郎(美術家)、森 啓輔(千葉市美術館学芸員)

森啓輔氏が、目の前にある作品の分析を通して、作家本人に直接質問をするギャラリートーク。

9月10日[土] 19:15～20:45

対談「彫刻と絵画のあわい | 50年の迂回」

鷺見和紀郎(美術家)、松浦寿夫(画家・批評家)

最も長く鷺見作品を間近にみていた松浦寿夫氏との対談。彫刻家と画家、作家と批評家、向かい合う2人のあいだで、50年に及ぶ作家の活動を語る。

9月24日[土] 19:15～20:45

アーティストトーク「彫刻の原点／彫刻の条件」

鷺見和紀郎(美術家)、富井大裕(美術家)、

小林晴夫(blanClassディレクター)

彫刻という形式を抱えて表現をしてきた2人のアーティスト、それぞれが考える彫刻の基本とはなにかを紐解きながら、鷺見作品の秘密に迫る。

予約：info@bankart1929.com

[同時開催]

北島敬三展「UNTITLED RECORDS」@ BankART Station

チケット半券提示で、入場料200円引き

[お問合せ] BankART1929

E-mail: info@bankart1929.com TEL: 045-663-2812

[アクセス] BankART KAIKO

〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK & WHITE 1F
みなとみらい線「馬車道」駅、2a出口のエスカレーターをあがって、右手の赤煉瓦の建物 KITANAKA BRICK & WHITE North にお入りください。

